



秋空の下、最高の体育大会！！ 力を発揮し、見せた氷川中プライド

9月26日(土)、さわやかな秋空の下、第70回氷川中学校体育大会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大により実施がたいへん心配されましたが、半日に規模を縮小した上で実施しました。9月に入り、雨が多く、運動場での練習も制限された中、3年生を中心に精一杯準備を重ね、この日を迎えることができました。

半日開催となりプログラム数は減りましたが、中身の濃い大会となりました。特に氷川中恒例の「氷川ソーラン」「団ダンス」は、3年生が1、2年生にしっかりと指導し、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。練習初めの頃は、演技もばらばらで声も出ていない状況でしたが、日を重ねるにつれ、息も合うようになり、大きな声も出るようになりました。



結果は赤団の総合優勝でしたが、一つ一つの競技で最後まで力を抜かずやり遂げる姿、最後の一人までみんなで応援する姿に大きな感動を覚えました。これまで大きな学校行事もできず、縦のつながりを体験する場がありませんでした。体育大会に向けて3年生が1、2年生に声をかける場や3年生が応援団でお互いの団どうし、また、



それぞれの学年練習で切磋琢磨する中、大きな成長を目にすることができました。本当に、心から生徒一人一人の頑張りに感動、感謝するとともに、氷川中生が培ってきた氷川中プライドを感じる事ができた最高の体育大会でした。



それぞれの学年練習で切磋琢磨する中、大きな成長を目にすることができました。本当に、心から生徒一人一人の頑張りに感動、感謝するとともに、氷川中生が培ってきた氷川中プライドを感じる事ができた最高の体育大会でした。

体育大会へのご協力 ありがとうございました

保護者の皆様には、検温・消毒や駐車場の整理、片付けなど体育大会の成功に向け、子供たちのためにご協力いただき、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

三神宮秋季例祭に向け、熱い思いを

例年であれば三神宮秋季例祭において、3年生はポニーを引いて参加していましたが、本年度はコロナウイルス感染防止の観点から神事の実施のみとなり、参加できなくなりました。そこで、9月3日(木)、氷川中生として祭りに対する思いを感じて欲しいと本校卒業生3名(村山さん、坂本さん、村上さん)に来校いただき、三神宮の歴史や先輩として祭りにかける思い、神馬奉納に参加した経験などの講話を聞く機会を設定しました。3名の方からそれぞれの立場で熱い思いを語っていただきました。また、3年生にその思いを体験して欲しいとご尽力いただき、10月4日(日)にポニーを引く体験活動を学年PTA行事として実施する方向で計画していただいています。3年生が祭りに対する思いを深め、社会人となった時にもふるさとに思いを馳せる気持ちを感じて欲しいと思います。



お知らせ

例年行っております学習発表会は10月23日(金)に実施予定です。保護者のみ観覧できます。詳細については、後日文書でお知らせします。